

## 函館市立巴中学校 発表用資料

### ① 函館市立巴中学校の取組

私達、巴中学校では生徒同士が協力することや思いやりの心を育むことが「いじめ防止」に繋がると考え、これらをもとに、4つの取り組みを行いました。

<活動内容>

(1) 掲示板活動を活かした取り組み ～一人ひとりの思いを貼り出す～

(2) 生活委員会と協力して行う挨拶運動

(3) 全校生徒参加型の活動 ～個性を輝かせる取り組み～

**いじめ防止の標語づくり、ポスター制作、いじめ防止ソング作成**

一人ひとりの個性が輝くような活動を取り入れること→自己肯定感を高める

生徒会の活動に様々な場面で参加・協力してもらうこと→所属意識が高まった

(4) 創凍祭の開会式での取り組み

今年の文化祭の開会式では全校生徒で生徒会のパフォーマンスに合わせて「国際手話ダンス」を発表しました。文化祭当日までの間に、全校生徒で教え合いながら練習を重ねました。その結果、文化祭当日はたくさんの笑顔で会場が満たされました。これらの活動を通して、「協力する大切さ」や「思いやりの大切さ」を生徒一人ひとりが再確認し、「いじめ」という言葉は使っていませんが、いじめ防止に繋がる取り組みとなりました。いじめを未然に防ぐためには、生徒同士がより良い関係を築き、温かい雰囲気のある学校を作ることが大切です。助け合って活動を進めたり、思いやりの心をもって接したりすることが関係をより良いものにしていくきっかけになります。そのきっかけづくりとなるような取り組みを、私達、巴中学校はこれからも行っていきたいと考えています。



### ② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

いじめを防ぐためには互いを認め合うことが大切だと考え、次の活動を継続して行っていきたいと考えています。

(1) 生徒同士で応援し合う掲示板活動の継続 ～部活動や委員会とコラボした取り組み～

・生徒同士の繋がりを深めるきっかけをつくる

(2) 委員会交流の実施

・委員会の活動といじめ防止の取り組みを連携して学校全体で取り組む

(3) お悩みポストやスクールカウンセラーの紹介

・困った時に誰かに相談できることを知らせる（お便り・動画）

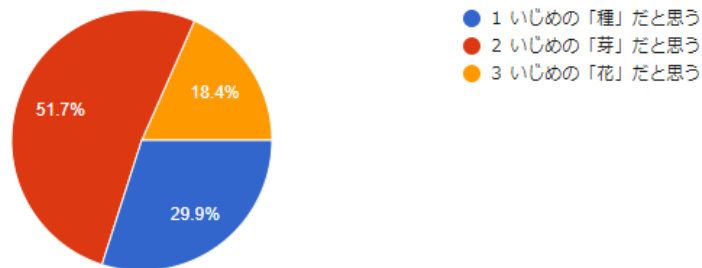
## 青柳中学校 発表用資料

### ① 青柳中学校の取り組み

- ・書記局で話し合いを重ね、いじめになるまでの行動を3つの段階に分けました。  
いじめの「種」・・・少し嫌な感じがしたりするが、いじめになることは少ない状態  
いじめの「芽」・・・このまま進むと、いじめになる可能性が高い状態  
いじめの「花」・・・ほとんどいじめに見える状態
- ・「いじめかも」と思う状況を考え、5つの動画を作成し、それぞれの動画を見て、「種」「芽」「花」のどれだと思うか、また、その理由を Google フォームで回答してもらいました。



ケース5 「許してくれるハズ」の動画を見て、どの段階だと思うか選んでください。



- ・同じ動画を見ても、感じ方は人それぞれで、「まだ、みんなニコニコ笑っていたから、大丈夫かなと思った（種の意見）」という人もいれば、「許してくれると思って勝手に広めるのは絶対ダメだし いじめだと思う（花の意見）」という人もいるなど、感じ方に大きな差があることがわかりました。しかし、いじめについて真剣に考えてもらうことができたと感じています。

### ② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

- ・フォームで集めた全校生徒の意見を分析し、どのような形でフィードバックするかを話し合っています。特に「ひどいけどひどすぎない」「最初は馬鹿にされるがそのうち忘れる」といった軽い考えの人や「自分らの過ちをなすりつけているけど、そうされてる人が言い返せないのも悪いと思う。」という、いじめられる側にも責任があるという考えの人たちがいることに注目しています。この人たちを対象に、「書記局だより」などを通じて、今より深く考えてもらえるように呼びかけていきたいと思っています。全校生徒が「種」「芽」の段階で、「このままだといじめになるかも」と気付けるようになれば、いじめ見逃しゼロにつながると思います。

令和4年度 いじめ等の問題について考える集会

## 《港中学校の取り組み》

### ①生徒会テーマ決定



港中学校生徒会は、生徒一人一人が生徒会の一員であるという意識を高め、意欲的に生徒会活動に参加できるように、毎年全校生徒からその年の『生徒会テーマ』を募集し、生徒会総務で決定しています。1年間このテーマのもと、行事などの際に意識して活動に取り組んでいます。

### ②『いじめ防止集会』の実施 《令和4年6月13日（月）6時間目》

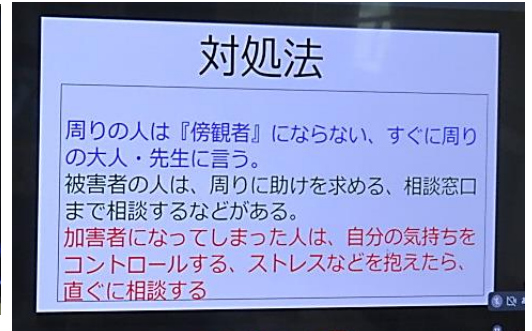


各学級へリモート配信

港中では毎年、いじめ防止集会を実施し全校生徒で《いじめ》について考える機会を設けています。今年はクロムブックのミーティング機能を用いてリモートで各学級を繋ぎ、集会をもちました。生徒会総務の事前の話し合いで、『**いま現在、港中ではいじめは起きていないが、予防するためにはどのようなきっかけでいじめは起きるかを知り、傍観者を作らないことが大切である**』という結論に達し、スライドを用いて発表しました。

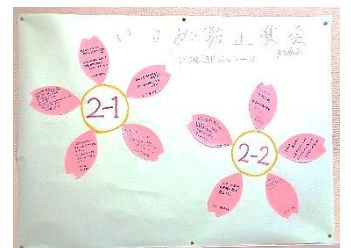
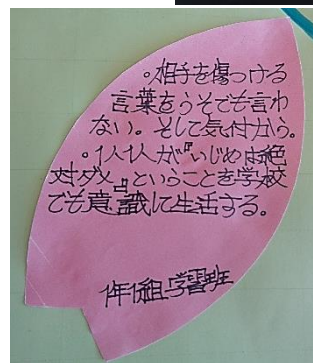


生徒会総務の発表の様子



### ③『ほんわかことばの花びら』の作成

各学級で『いじめが起きないクラスづくり』のため話し合いを行い、【ほんわか言葉の花びら】を学級の班ごとに書いてまとめました。最後に生徒会総務で学年ごとに【ほんわかことばの花】にまとめ、学年の廊下に掲示しました。



# 湯川中学校 発表用資料

## ① 湯川中学校の取組

○学級でいじめ撲滅について話し合いを行い、いじめを無くしたいという思いを綴ったメッセージと川柳を作成しました。一人一人が考えた川柳から一つを選び、メッセージとともに模造紙に貼りました。（こちらも後日行った集会で紹介をしています）



○体育館でいじめ撲滅集会を行いました。各学級の代表委員がいじめについて話し合ったことを発表するとともに、いじめに関する事前アンケート結果を生徒会が発表し、**いじめをしてはいけない・みんなで無くしていくこと**を全校生徒で共有しました。



3. いじめを見たとき、どうするか

**先生・大人に相談**

**助ける** いじめられている人へ声をかける

**止める** 声をかける

**注意する** 何もできないかもしれない



5. どんな学級を創るべきか

**安心して学校に行ける**

雰囲気が良い みんなが楽しいと思える

周囲を気遣える 自分の意見や考えが伝わる

個性を尊重する 仲が良い

失敗を責めない 笑顔でいられる

### 【今、私たちができること】

1. 自分が嫌だと思ふことはしない
2. 嫌なことは嫌だとしっかり意思を伝える

これでよいのか？  
直すところは無いのか？

○自分が嫌ではない≠相手も嫌ではない。  
→人によって捉え方が異なるため。  
※各学級でも同様の意見が多かった。  
○相手が嫌がっている段階でダメ！

### 【今、私たちができること】

1. **相手**が嫌だと思ふことはしない
2. 嫌なことは嫌だとしっかり意思を伝える

## 毎日来たくなるような学校を！

## ② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

○「集会で話し合ったことを終わりにしない」毎日の生活の中で心に留めておく。  
※冗談のつもりで言った言葉がいじめにつながることもあるため、周囲の異変に気づけるよう、普段から周囲を気遣う気持ちをもつこと。  
※いじめについて常に関心をもつこと。（いつ起こるか分からない、ちょっとしたことでいじめにつながる恐れがあるため）

〔発表用資料〕

令和4年度 いじめ等の問題について考える集会（中学校集会）

## 恵山中学校 発表用資料

### ① 恵山中学校の取組

#### 【いじめ撲滅集会の実施】

- ・今年、生徒会執行部と有志が中心となって集会を準備した。暴言やあだ名が気になったことから、テーマを「暴言・あだ名」に設定した。
- ・集会に向けて動画を撮影し、上映した。
- ・具体的に、暴言を言われたり、しつこく嫌なあだ名で呼ばれたりしたら、どんな気持ちになるかを各自で考え、グループで交流した。

#### 【いじめアンケートの実施】

- ・集会で出された意見が実際に行動として表れているかアンケートを実施した。
- ・暴言やあだ名が、まだ残っていることから、引き続き生徒会執行部としてできることを行っていく。



### ② いじめ見逃しゼロを目指して、私たちができること

#### 【いじめ撲滅集会で確認された意見から】

##### （こんな行動を取ろう）

- ・1年生から3年生、学年を超えて交流し、仲を深める。
- ・あまり過激な言葉を使わないようにする。
- ・人を攻撃したり、たたいたりしない。
- ・周囲に目を向ける。
- ・仲間はずれにはしない。
- ・人のものは触らない。
- ・日頃から言動に気をつける



##### （困っている人を見かけたら）

- ・勇気を出して止める、一人ではなくみんなで止める。
- ・悩んでいる人に寄り添う。
- ・見て見ぬふりをせず近くの大人に知らせる。

##### （困っているときは）

- ・困ったときは一人で悩まず相談する。
- ・嫌なことはすぐ伝える。

